

昼顔 (1967)

BELLE DE JOUR

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマンس コメディ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 100分
初公開日 1967/09/30
公開情報 東和
映倫 PG12
リバイバル 1973/02 [東映]

【キャッチコピー】

真昼のひとつとき、束の間の命を 妖しく燃やす昼顔… 夜がさゝやけば愛する人の胸にふるえる 清い花びら—
J・ケッセルの文芸作、完璧の映画化！

【解説】

若い外科医の妻セブリーヌは、外見は貞淑な女性だったが、内面には激しい情欲が渦巻いていた。淫らな妄想に駆られたあげく、彼女は、昼間だけの娼婦として欲望に身をまかせるようになる……。一つの演技しかできないC・ドヌーブが、本作ではかえってハマリ役となった。幻想か現実か判然としない部分がいかにフランス的な、退屈な女性心理映画。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel	
製作	ロベール・アキム	Robert Hakim	
	レイモン・アキム	Raymond Hakim	
原作	ジョセフ・ケッセル	Joseph Kessel	
脚本	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière	
	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel	
撮影	サッシャ・ヴィエルニ	Sacha Vierny	
出演	カトリーヌ・ドヌーブ	Catherine Deneuve	セブリーヌ
	ジャン・ソレル	Jean Sorel	ピエール
	ジュヌヴィエーヴ・パージュ	Genevieve Page	アナイス
	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli	アンリ
	フランソワーズ・ファビアン	Francoise Fabian	シャルロット
	マーシャ・メリル	Macha Meril	ルネ
	ピエール・クレマンティ	Pierre Clémenti	マルセル
	クロード・セルヴァル	Claude Cerval	